

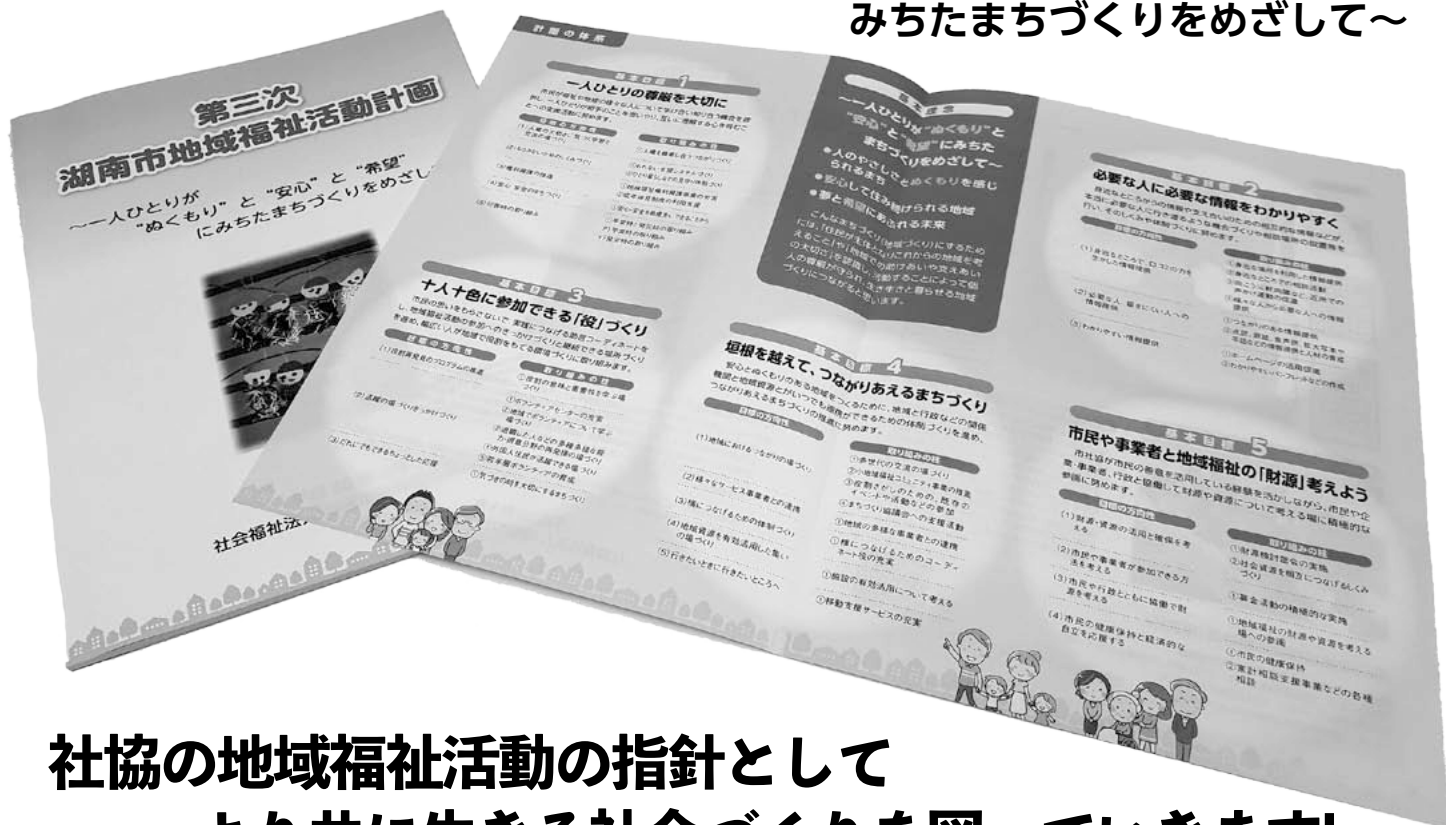
こなん市
しゃきようだより

ふくしの輪

第35号
平成30年
6月発行

第三次湖南省地域福祉活動計画

～一人ひとりが“ぬくもり”と“安心”と“希望”に
みちたまちづくりをめざして～



社協の地域福祉活動の指針として
より共に生きる社会づくりを図っていきます!

第35号の おもな内容

P2 …… “第三次地域福祉活動計画” ができました	P6 …… ホリデースクール
P3 …… 社会福祉協議会会員へのご賛同のお願い	P7 …… 石部老人福祉センター
P4・5 …… ボランティアセンターだより	P8 …… お寄せいただいた善意 ほか

ホームページ <http://shiga-konan-shakyo.or.jp/>

【編集・発行】

社会福祉法人

湖南省社会福祉協議会

〒520-3234 滋賀県湖南省中央一丁目1番地
湖南省社会福祉センター内
E-mail: konan-shakyo@rose.ocn.ne.jp

●社協事務局	TEL.(72)4102 FAX.(72)8898
●ボランティアセンター	TEL.(72)1523 FAX.(72)1523
●ホームヘルプセンター	TEL.(71)4567 FAX.(71)4567
●湖南省石部老人福祉センター	TEL.(77)5045 FAX.(77)5046
●ふれあいの館	TEL.(77)6001 FAX.(77)6006
●湖南省ファミリー・サポート・センター	TEL.(71)4647 FAX.(71)4662

“第三次地域福祉活動計画”ができました

平成30年度から平成34年度までの5年間を期間とした「第三次地域福祉活動計画」を策定しました。この計画は第二次計画の成果を継承・発展させるものとして、1年間かけて作り上げてきました。

「誰もが住みよいまち」をめざして、現在福祉的課題を整理し、どんなことに取り組んだらよいかなどの検討を重ねてきました。

これからは、計画に掲げられた事項を1つずつ実践していきます。

一人でも多くの皆さんに参加していただき、このまちを誰もが住みよい素晴らしいまちにしていきたいと思います。

計画の基本理念と基本目標は第二次計画と同じく以下のとおりです。

= 基本理念 =

「一人ひとりが“ぬくもり”と“安心”と“希望”にみちたまちづくりをめざして」

= 基本目標 =

1. 一人ひとりの尊厳を大切に
2. 必要な人に必要な情報をわかりやすく
3. 十人十色に参加できる「役」づくり
4. 垣根を越えて、つながりあえるまちづくり
5. 市民や事業者と地域福祉の「財源・資源」を考えよう



平成30年度 社会福祉法人湖南市社会福祉協議会事業と予算

第三次湖南市地域福祉活動計画の理念と目標に基づき、平成30年度は次のような事業を展開してまいります。

1 法人運営事業

- ・理事会、評議員会、監事会、役職員研修会、再生評価委員会の開催など

2 地域福祉事業

- ・小地域福祉活動事業の推進、ボランティアセンター事業、広報「福祉の輪」発行など

3 生活福祉事業

- ・生活福祉資金貸付事業、地域福祉権利擁護事業、デイサービス事業など

4 受託事業

- ・障がい児ホリデースクール事業、ファミリー・サポート・センター事業、家計支援事業など

5 居宅介護事業

- ・訪問介護事業（高齢・障がい・子育て）、福祉有償運送事業など

6 施設管理事業

- ・社会福祉センター、ふれあいの館、石部老人福祉センター管理事業など

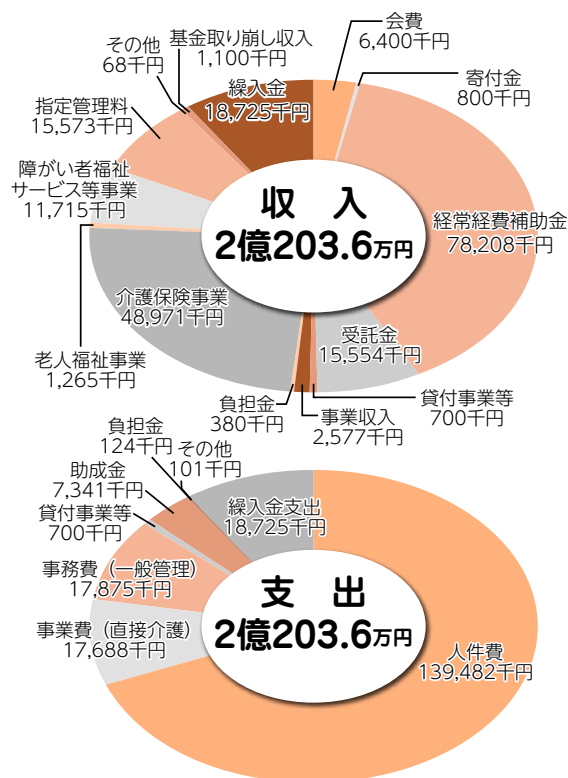
7 善意銀行事業

- ・催し物器具貸出事業、車椅子貸出事業、食糧支援事業など

8 その他(事務局事務)

- ・日本赤十字社、共同募金会、民生委員児童委員協議会など

平成30年度予算



社会福祉協議会 会員へのご賛同のお願い

社会福祉協議会は、社会福祉法の規定により地域福祉の充実を図るために設立された社会福祉法人の民間団体です。

住民一人ひとりが安心して生活ができる福祉のまちづくりを目指して、様々な活動を行っています。

住民のみなさまや市内各事業所に、本会の趣旨と活動にご賛同いただき、是非とも会員としての加入にご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

*** 一般(世帯)会費は年額800円です。 * 法人(事業所)会費は年額3,000円です。**

ボランティアセンター活動事業
5% 335,000円

様々なボランティア活動の経費の一部に充てています。

地域福祉活動事業
15% 935,000円

まちづくり協議会が行う小地域福祉活動や生活支援活動などに役立っています。

本部事務事業経費
7% 475,000円

印刷や通信などの福祉活動の事務的な経費や、社協会費募集の費用に使います。



敬老会開催事業費
33% 2,100,000円

各地域で実施される敬老会の開催費用の助成に充当しています。

団体助成事業費
25% 1,605,000円

各地区へ地域福祉活動費として、また、福祉関係団体の活動にもお役立ていただいています。

広報活動事業費
15% 950,000円

広報の発行（年3回）の経費に使います。

社会福祉協議会が行う「福祉サービス苦情申出窓口」の設置について

本会における苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を下記により設置し、苦情解決に努めていますので、お知らせいたします。

1. 苦情解決責任者：永坂 茂美（事務局長）
2. 苦情受付担当者

部署・事業名	連絡先/苦情受付担当者
(総務課)社会福祉センター貸館等	72-4102/奥野 修司
(地域福祉課)地域福祉活動事業、ボランティアセンター、ふれあいの館貸館等	72-4102/畠田 和雄
(生活福祉課)ファミリーサポートセンター、デイサービス、生きがいサロン、老人福祉センター貸館、障がい者相談支援事業等	72-4102/宇佐美 崇
地域福祉権利擁護事業、家計相談支援事業、貸付事業、障がい児ホリデースクール	72-4102/大西 佳子
ホームヘルプセンター（高齢・児童・障がい・同行援護）	71-4567/山本 清子

3. 第三者委員

氏 名	連 絡 先
藤原 忠昭	(施設：0748-75-4080)
川奈部 洋子	(自宅：0748-77-3221)
長谷川 あさ子	(自宅：0748-77-3308)

* 第三者委員とは *

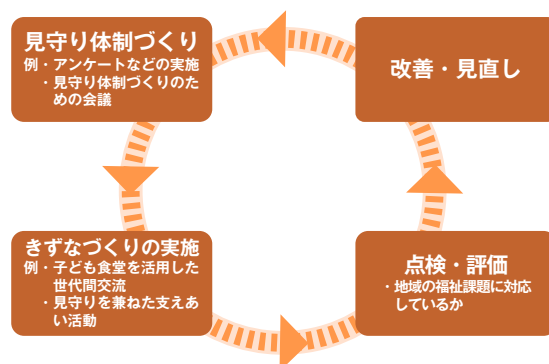
寄せられました苦情を公平に解決するために第三者委員を設置し、その委員として3名の方々に委嘱いたしました。利用者のみなさんが直接ご連絡を取っていただき苦情を申し出ていただくこともできます。

“絆づくり交付金”事業で福祉のまちづくりを！

「小地域福祉活動事業推進交付金」から「絆づくり交付金」へ

家庭や地域における人と人とのつながりや支え合いが弱くなっている中で、住み慣れた地域で互いに支え合い、安心して暮らせるまちづくりを目指すため、地域まちづくり協議会が地域の福祉課題の実情に合わせ、自主的に解決しようとするための事業に対して交付するものです。今年度も地域性を生かした活動を展開されます。

社会福祉協議会が目指す組織活動





ボランティアの芽を育てよう

ボランティアセンターだより

湖南省ボランティアセンター（社会福祉センター内） TEL・FAX 0748-72-1523

(HP) <http://shiga-konan-shakyo.or.jp/volunteer> (メールアドレス) konan-vc@almond.ocn.ne.jp

(★「V」はボランティア、「VC」はボランティアセンターの省略です。)

湖南省社会福祉協議会会長賞 受賞

おめでとーございます！

平成30年2月6日

大正琴V 「きさらぎ」

この度は、会長賞を頂き、驚きと同時に喜んでいきます。大正琴「きさらぎ」発足より十余年、琴の音色が忘れられなく、毎月二回の練習を重ね、施設へ訪問しています。自分自身脳の活性化につながるのではと思い、これからも笑顔と元気を励みに、体が続く限り、この活動を続けていきたいと思っています。

代表 高橋和江



スーパー竹とんぼ 「こなん」

我々の体験を通して子どもとのふれあいの場を広げ「知恵と技術を伝えたい」との思いで活動を始め、今回受賞を頂き、光栄です。

今後「竹とんぼ」を通して、子どもが楽しく過ごせる、また、居心地の良いと思える地域の繋がりを大切に活動したいと思っています。

代表 田中裕司



腹話術グループ 「ピノキオ」

結成9年目でこの度表彰いただき喜んでいきます。これからも高齢者や子ども達と一緒に腹話術、血回し、手品、歌や踊りを体験してもらい喜んでいただきたいと思います。会員一同、頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

代表 内林文子



「湖南省びわ湖よし笛 アンサンブル」

よし笛の素朴な音色と、この笛で演奏された「琵琶湖周航の歌」に魅せられ、グループが結成されてから9年になりました。

この度、この様な名誉ある賞を頂き、光栄に思います。

これを励みに、これから「よし笛」と楽しみながら、地域の福祉施設などで演奏活動を続けてまいります。

代表 小室吉秀



グループ紹介

給食サービス

「ふれあい給食」



ふれあい給食は、湖南市のボランティア登録No.2のグループです。

2班に分かれて、手作りのお弁当作りをしています。

作ったお弁当は、C班の配達ボランティアの方によって、お一人暮らしの高齢者の方に届けられ、見守りにも役立っています。

ウクレレ演奏会

「ウクレレア」



舌を噛みそうな名前ですが、サルビアの花の意味です。六十〜八十才まで幅広い年代のウクレレ好きの集まりで、先生の指導と自主練習の月二回、活動しています。軽快なリズムとテンポで弾き語るハワイアンを嫌なことも忘れて、みなさんもうかがえますか？

お知らせ

フォークメモリーズ演奏会

青春時代の懐かしい歌を

一緒に歌いましょう

今年も前回同様「甲西手話教室めだか」さんとのジョイントもあります。

《日時》6月23日(土)

午後1時30分より

《場所》じゅらくの里 福祉パー

ク館 *入場無料



『生活支援サポーター』養成講座 受講生募集!

高齢化、高齢者の孤立化が進む中、みんなが安心して住めるよう、地域の中でお話し相手やちょっとしたお手伝いが頼めたらいいですね。どんなことができるか学びませんか？

① 6月12日(火)

湖南市の高齢者と介護情報
制度改正や生活支援サポーターの必要性

② 6月28日(木)

高齢者との関わり方の基本

マナー・コミュニケーションと傾聴

③ 7月4日(水)

認知症についての学び

④ 7月18日(水)

現在の活動状況や実際のエピソードなどを聞いてみよう

*全4回 午後1時30分〜3時30分

『生活支援サポーター』
利用登録しませんか?

社会福祉協議会では、傾聴

災害ボランティア養成講座

■日時

① 6月29日(金)

午後1時30分〜3時

*「熊本県西原村災害ボランティアセンター運営支援体

「熊本県西原村災害ボランティアセンター」草津市社会福祉協議会より

② 8月24日(金)

午後1時30分〜3時

*「災害ボランティアセンターとは」

③ 9月2日(日)

午前8時30分〜正午

*「設置訓練」

■申込・問い合わせ

湖南市ボランティアセンター

電話・FAX (72) 1523

まで

ハッピータイム開催

多くの方々にボランティア活動の内容を知ってもらうこと、ボランティアグループ間の交流を図ることを目的に始めました。

開催は奇数月の第2火曜日 午後1時30分からです。

興味のある方は誰でも参加できますので、ぜひお越しください。

《今後の予定》

7月10日

■手芸ボランティア

「ソーイング」小物づくり

(先着15名材料費100円)

9月11日

■おはなし会

「ちっちゃなかせ」



お知らせ

社会福祉センターでは、衣類のリサイクルコーナーやボランティアグループさんたちが心を込めて作られた自主製品の販売をしています。センターにお越しの際はぜひ1度ご覧ください。

障がい児が
長期休暇の間に
過ごせる
居場所作り

ホリデースクール

平成29年度ホリデースクール(春) バス旅行に行きました

平成29年度春期は、3月27日・29日の2日間開催。計20名の子どもたちの参加がありました。

1日目(27日)は「なかよし交流館」。それぞれの興味に応じて体育館で運動会や遊具を楽しみ、また外では時間を忘れてグラウンドゴルフに熱中しました。



2日目(29日)は午前中、「アクア琵琶」で琵琶湖の治水の映画を見た後、雨降り体験をしました。午後からは「大津市中消防署」を訪れ、消防服着用や消火作業の体験をしたり、はしご車や通信司令室の見学をしたり、憧れの消防士の説明に子どもたちは目を輝かせていました。

天気にも恵まれた春日和の中、バス旅行を楽しみました。

今年度のホリデースクールもぜひご参加ください!



平成30年度ホリデースクール スタッフ・ボランティア大募集!

障がいのある子どもたちを対象に、1対1でコミュニケーションを取りながら一日過ごしていただきます。バス旅行や魚つかみ、工作に調理など行事は様々です! 子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしませんか? みなさまの参加をお待ちしております!

★スタッフ(有償ボランティア) (条件)

- ・期間中7日以上以上の参加が見込める方
 - ・18歳以上(高校生は含まない)
 - ・障がいのある子どもたちと関わりたい方
 - ・過去に福祉関係のお仕事をされていた方、現在福祉の勉強をされている方
- 条件は目安ですので一度お問い合わせください。
(謝礼)

- ・日当・交通費支給

★ボランティア

一回のみの参加でも大丈夫です。昼食は、事務局でご用意いたします。

大学生
大歓迎!

詳細やご質問は、
お気軽に事務局
までお問い合わせ
下さい。

- ★時間はいつでもOKです。
午前10時〜正午です。
- 第1回 6月7日(木)
障がいについて学ぶ
簡単な手話を覚えよう
 - 第2回 6月28日(木)
こどもが喜ぶレクリエ
ーションを学ぼう!
 - 第3回 7月14日(土)
ブレホリデースクール
内容 おやつ作り、
ゲーム他

ホリデーに参加したいけど、どんな感じなんだろう...、自分にできるのかな?と感じている方は、ぜひ一度障がい児支援ボランティア講座を受講してみてください。3回に分けて、障がいについてや、対応方法について学び、実際に子どもたちに関わっていただきます。日程および内容は次のとおりです。

障がい児支援
ボランティア講座
受講生募集

ホームヘルプセンターだより

湖南市社会福祉協議会ホームヘルプセンター TEL/FAX ● 71-4567



今回は湖南市社協のヘルパー室のことについてご紹介させていただきます。

現在ヘルパー 27名、ガイドヘルパー 6名、事務員1名体制にて地域にお住まいの高齢の方や障がいをお持ちの方の在宅生活を支援させていただいています。また、多胎児・子育て支援として子育て中のご家族のお手伝いをさせていただきます。

その他、ヘルパー出前講座のご依頼があった際には、「介護保険の申請」や「認知症」などをテーマに様々な場へ出向させていただいております。

ご利用者様のみなさまが、住み慣れた地域で安心して過ごしていただけますよう、ヘルパー一同、努めてまいります。



新任ヘルパー紹介

双子を出産した際、こちらのヘルパーさんに大変お世話になりました。

4月から皆さまのお力になりたいヘルパーとして活動させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



Yさん

ヘルパー出前講座

介護の事で困りはありませんか? やさしい介護方法や劇を通じて高齢者の日常や介護サービスの内容を紹介します。申込問い合わせは社会福祉協議会まで

石部老人福祉センター



お申込み・お問い合わせ

湖南省石部中央一丁目1番6号 電話 77-5045/FAX 77-5046 (湖南省役所西庁舎 南隣り)

今年度も講座などイベントを開催します。ぜひご参加ください。

シニア応援講座

●歴史講座

6月～10月(全5回) 毎月第3火曜日に開催します。湖南省の古代～近世の歴史についての説明やバスでの館外学習があり、楽しい講座です。お気軽にご参加ください。

日 時
6月19日(火) 午前10時～11時30分
7月17日(火) 午前10時～11時30分
8月21日(火) 午前10時～11時30分
9月18日(火) 午前9時～午後4時
10月16日(火) 午前10時～11時30分

「いきいきサロンなごみ」「いきいき教室」「おたっしやる～む」

- 「いきいきサロンなごみ」 湖南省軽運動場内デイサービスルームにて
開催日時：火・水曜日 午前10時～午後3時(石部中学校区在住で、市が認めた人)
- 「高齢者いきいき教室」 湖南省軽運動場内デイサービスルームにて
開催日時：月曜日 午前10時～正午(湖南省在住で65才以上の自立高齢者)
- 「おたっしやる～む」 松籟会館にて
開催日時：月・木曜日 午前10時～午後3時(石部中学校区在住で60才以上)
- 「三雲ふれあい いきいき教室」 みくも地域人権福祉市民交流センターにて
開催日時：第1・3金曜日 午前10時～正午(三雲・妙感寺・吉永区在住で60才以上の人)

依頼会員

困ったなあ～

子育ての「困った」をお手伝いします。

湖南省ファミリー・サポート・センター

平和堂甲西中央店3階 TEL.0748-71-4647 開所:平日の午前10時～午後5時30分
毎月第2水曜日は午前10時～午後7時

お手伝いします!

提供会員

子育ての手助けをしてほしい人(依頼会員)と子育てのお手伝いをしたい人(提供会員)が会員になって、相互の信頼と了解のもと助け合うシステムです。国の施策として全国で行われています。「センター」はそんな出会いの場、コーディネート役を行なっています。(登録は無料)



こんな困ったをお手伝いしています。

- 保育施設終了後、預かってほしい…
- 保育園・幼稚園・学童保育所などの送迎を頼みたいな…
- 外出したいけど、子どもは連れて出かけにくいし…など

- 依頼会員 湖南省在住または在勤の方で、生後3ヶ月以上 小学生以下の子どもの保護者
 - 提供会員 湖南省在住の方、子育ての援助が出来る方(資格の有無は問いません)
- *提供会員はセンターが行う講習を受講していただきます。

平成30年度講習会を9月19日(水)～10月24日(水) 毎週水曜日「保育の心」「けがの応急手当」「救命救急」など全6回行います。この機会に是非受講してみませんか?詳細はセンターにお問い合わせください。参加お待ちしております。

お寄せいただいた善意

平成30年1月1日～平成30年4月30日（順不同・敬称略）

氏 名	寄附金額（円）	摘 要
匿名	7,000	社会福祉に寄付として
匿名	6,051	社会福祉に寄付として
ゴムバンド「ひまわり」	4,000	社会福祉に寄付として
甲賀看護専門学校	20,000	学園祭売上金を社会福祉に寄付として
湖南省ボウリング協会	23,819	社会福祉に寄付として
さつき陶芸部員一同	20,000	さくらまつり売上金を社会福祉に寄付として
匿名	100,000	社会福祉に寄付として
匿名	568	社会福祉に寄付として
滋賀クラブ（ボウリングクラブ）	36,284	社会福祉に寄付として
湖南省ボランティア連絡協議会	200,000	社会福祉に寄付として
日赤奉仕団 平松支部	40,563	社会福祉に寄付として
内堀商店	2,000	やわらぎマルシェイベント売上金を社会福祉に寄付として
湖南省グラウンド・ゴルフ協会	20,000	社会福祉に寄付として
甲西高等学校	24,794	学園祭売上金を社会福祉に寄付として
匿名	1,700	社会福祉に寄付として

お寄せいただいた物品

氏 名	品 物
匿名	タオル、敷布
株式会社ツルハホールディングス / クラシエホールディングス株式会社	車椅子1台



赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金に

ご協力ありがとうございました。



平成29年度も湖南省においてたくさんの市民のみなさまのご理解とご協力のもと、多額の募金をお寄せいただき、厚くお礼を申し上げます。

赤い羽根募金実績 4,575,548円 歳末たすけあい募金実績 2,553,985円

皆様からの募金は福祉活動に活かされます。

赤い羽根募金は翌年度に広域助成金と地域助成金に分けられて、滋賀県域の福祉事業と地元湖南省内の福祉事業にそれぞれ活かされるしくみとなっています。

湖南省内では30年度の福祉事業に活用させていただきます。

○各地域の高齢者支援事業や独身高齢者のつどいに

○福祉団体が行う活動への助成に

○市内の学校が行う福祉活動への助成に

○各地域が行う福祉事業への助成に

ご協力いただいた団体様
(前号のつづき 1月以降受付分、順不同、敬称略)
◎学校募金
石部小学校 日枝中学校 甲西高等学校

歳末たすけあい募金は12月の募金活動と同時に新たな年を迎える時期の支援を必要とされる世帯への援護金や見舞品を中心に活用させていただきました。

再生に向けての取り組み

社会福祉法人湖南省社会福祉協議会 会長 市川 徹二

平成28年10月に発覚した不祥事象につきましては、事業利用者を始め市民の皆さまに対して多大なご迷惑とご心配をおかけしましたこと、あらためてお詫び申し上げます。

この紙面を通じてこれまでの信頼回復の取り組みと今後湖南省社協が歩むべき方向についてご報告させていただきます。

湖南省社協役職員の取り組み	関係機関・外部有識者を交えた協議体の設置と開催
○職員再発防止検討会議 (平成29年1月、平成29年3月、平成30年4月開催)	○再発防止策検討委員会 (平成29年2月、3月開催)
○役職員を対象とした事業・倫理研修会 (平成29年10月、12月、平成30年2月開催)	○再発防止再生評価委員会 (平成29年8月、平成30年2月開催：平成30年度も引き続き開催予定)
	○「滋賀県運営適正化委員会」現地調査 (平成29年7月)

＝ 再生に向けて ＝

これらの取り組みから組織体制の強化、役職員の資質の向上に努めてまいりましたが、湖南省社会福祉協議会が市民の皆様からの信頼回復に一番必要なものは、やはり地域での活動であると考えております。

第三次湖南省地域福祉活動計画に基づき、地域福祉の旗振り役の強化と信頼されるサービス事業の提供をこの不祥事再発防止の取り組みを糧として心がけていく所存です。

拙い報告とご意見もあるかと存じますが、引き続き体制と活動強化に真摯に取り組んでいきますので、今後ともご支援いただきますよう、お願い申し上げます。

※詳しくは湖南省社協ホームページをご覧ください。